

みずほCustomer Desk Report 2021/08/24号 (As of 2021/08/23)

市場営業部 為替営業第二チーム

【昨日の市況概要】

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	公示仲値	109.86
TKY 9:00AM	109.85	1.1698	128.52	GBP/USD	AUD/USD
SYD-NY High	110.14	1.1750	129.12	1.3635	0.7139
SYD-NY Low	109.66	1.1694	128.48	1.3731	0.7217
NY 5:00 PM	109.70	1.1746	128.83	1.3610	0.7120
NY DOW	35,335.71	215.63	日本2年債	-0.1400	0.00bp
NASDAQ	14,942.65	227.99	日本10年債	0.0100	0.00bp
S&P	4,479.53	37.86	米国2年債	0.2252	0.01bp
日経平均	27,494.24	480.99	米国5年債	0.7697	▲1.29bp
TOPIX	1,915.14	34.46	米国10年債	1.2525	▲0.17bp
シカゴ日経先物	27,605.00	335.00	独10年債	-0.4785	1.80bp
ロンドンFT	7,109.02	21.12	英10年債	0.5345	1.30bp
DAX	15,852.79	44.75	豪10年債	1.0970	2.20bp
ハンセン指数	25,109.59	259.87	USDJPY 1M Vol	5.50	0.28%
上海総合	3,477.13	49.80	USDJPY 3M Vol	5.60	▲0.08%
NY金	1,806.30	22.30	USDJPY 6M Vol	5.80	▲0.04%
WTI	65.64	3.50	USDJPY 1M 25RR	-0.25	Yen Call Over
CRB指数	211.915	4.96	EURJPY 3M Vol	5.80	▲0.02%
ドルインデックス	92.96	▲0.54	EURJPY 6M Vol	6.08	▲0.05%

【昨日の指標等】

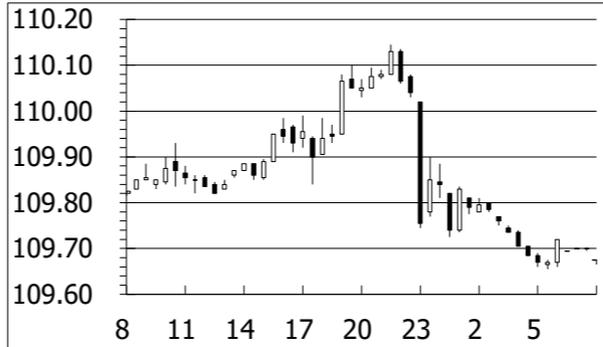
Date	Time	独	米	Event	結果	予想
8月23日	16:30	独	米	マーケット製造業/サービス業/コンポジットPMI・速報	8月 62.7/61.5/60.6	65.0/61.0/62.0
	21:30	米	米	シカゴ連銀全米活動指数	7月 0.53	0.12
	22:45	米	米	マーケット製造業/サービス業/コンポジットPMI・速報	8月 61.2/55.2/55.4	62.0/59.2/-
	23:00	米	米	中古住宅販売件数	7月 5.99m	5.83m
	23:00	欧	欧	消費者信頼感	8月 -5.3	-4.9

【本日の予定】

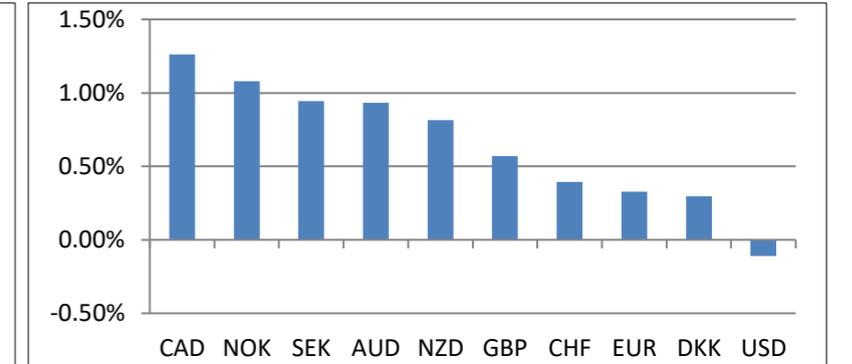
Date	Time	独	米	Event	予想	前回
8月24日	15:00	独	米	GDP(前期比)・確報	2Q 1.5%	1.5%
	23:00	米	米	新築住宅販売件数	7月 697k	676k

東京	東京時間のドル円は109.85レベルでオープン。日経平均が終日底堅く推移し、クロス円が上昇する中ドル円は堅調推移。米10年債利回りの上昇もサポートとなり、結局109.95レベルで海外に渡った。
ロンドン	ロンドン市場のドル円は109.95レベルでオープンし、米長期金利の上昇を受けてドル買い・円売りが先行。欧州株および米株先物の堅調推移がドル買いに拍車をかけている模様もあり、110円を上抜くと110.14まで走る展開に。110.13レベルでNYに渡った。
ニューヨーク	海外市場のドル円は109円台後半でスタートし、コロナウイルスのデルタ変異株の感染拡大やアフガニスタンの情勢悪化を巡る懸念が一時的に退き、株式市場が堅調に推移する中、リスク志向の円売りが優勢なり110円を回復。早朝に110.14をつけ、110.13レベルでNYオープン。先週末に効派色の濃いカプラン・ダラス連銀総裁がデルタ株の感染拡大によって経済回復に悪影響を及ぼすようであれば、テーパリングに関する見解を調整する可能性を示唆ことや、ジャクソンホール会議が急遽オンライン形式での開催となったことを背景にテーパリングの時期が後倒しとなるとの見方が強まり、米株高・債券安・ドル安の流れとなる。ドル円は110円台を維持できず、109.80近辺まで反落し、海外市場の上昇分を全て吐き出した。米8月PMIはサービス業務も製造業も予想を下回るが、その後発表された7月中古住宅販売件数が予想を上回っており、強弱まちまちな結果にドル円の反応は限定的だった。午後は欧州通貨や資源国通貨に対するドル売りが進んだことがドル円にとっても重しとなり、じり安推移となる。終盤にかけて安値109.66をつけた後、小幅値を戻し、109.70レベルでクロス。一方、海外市場のユーロドルは1.16台後半でスタート。先週のリスクオフの流れが一巡したことからユーロの買い戻しが進み、1.17台前半まで上昇。ドイツの8月製造業PMIが予想を下回ると売りで反応し、小幅反落するも、フランス・ドイツ・ユーロ圏の8月サービスPMIが上回る中、下げ幅は限定的で、1.1719レベルでNYオープン。朝方は米金利低下を手掛かりにユーロドルはじり高推移再開。午後も特段流れは変わらず、高値を1.1750まで更新。結局、1.1746レベルでクロス。

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	109.50-110.20	1.1700-1.1780	128.50-129.30

【マーケットインプレッション】

昨日のドル円は上に往って来いの展開。109円台後半でアジア時間オープン後、27日のジャクソンホールを控える中で動意に乏しい値動きが継続。海外時間に入り、発表された欧州経済指標が市場予想対比良好な結果となると、欧米株高を背景にリスクオン・円売りの流れとなり、一時110円を超える水準まで上昇する局面を見せた。一方、商品市況の回復で資源国通貨買いの流れや、デルタ株感染拡大による不確実性への警戒感が燃る中で上値を追う展開には至らず、結局109円台後半まで値を戻しクローズとなった。本日のドル円は、27日のジャクソンホールまでは様子見姿勢の様相が強いと想定し、昨日の110円を超える水準で値を戻す動きに、一段のドル高には更なるポジティブ材料が必要との見方から、上値の重い展開を想定する。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。

担当: 綿引・鈴木 TEL:03-3242-7070 FAX:03-3211-5825 LDN 00531-444-179 NY 00531-113-682

■今週のドル/円 見通し

田中	矢野	筒井	加藤	牛島	山岸	尾身	上野	山口	甲斐	小野崎		
ベア	ブル	ブル	ブル	ブル	ブル	ブル	ベア	ブル	ベア	ブル		
玉井	原田	上遠野	小林	大谷	大庭	逸見	鈴木	木村	天雲		ブル	ベア
ブル	ブル	ブル	ベア	ブル	ブル	ベア	ブル	ブル	ベア		15	6